

困っている子への 支援のポイント



秋田県立栗田養護学校
教育専門監 佐藤 圭吾

秋田大学 教職実践演習

「学習」とは

学習とは の変化である

学習とは観察、評価できるものである

「分かって参加」できているときは、障害を感じさせない。

**「分かって参加」できているときは、
障害を感じさせない。**

= 本人も達成感を感じている。

→ 社会参加と自立の基盤である。

「障害」って何？ ～ 環境、理解が整えば...

学校で何が起こっているか？



最も目立つ例として...

- 授業中に勝手に立って歩き、注意しても直らない。
- 制止しようとする、大声を上げて泣き叫びながら暴れる。
- 教室外にも出て行くため、誰かが付き添うようにするが、一向に改善の兆しがない。
- 教室全体として、姿勢が悪く私語が目立つ等、落ち着きがない。やがて、他の児童まで立ち歩き始める。
- 集団での学習が成り立たなくなる。

発達障害とは

自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、
学習障害、注意欠陥多動性障害、その他これに類する
脳機能の障害であって、その症状が通常低年齢におい
て発現するものとして政令で定めるものをいう。

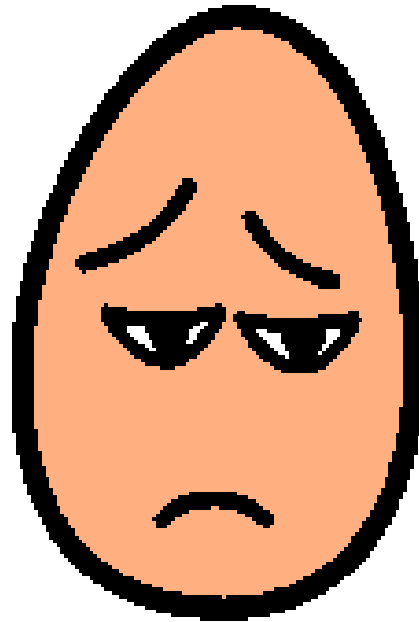
(発達障害者支援法 第2条 2004)

「医学的な定義」とは違うことに留意！！

「学びにくさ」について（疑似体験）

注
意
集
中

不
注
意



読
み
替
え

図
ど
地

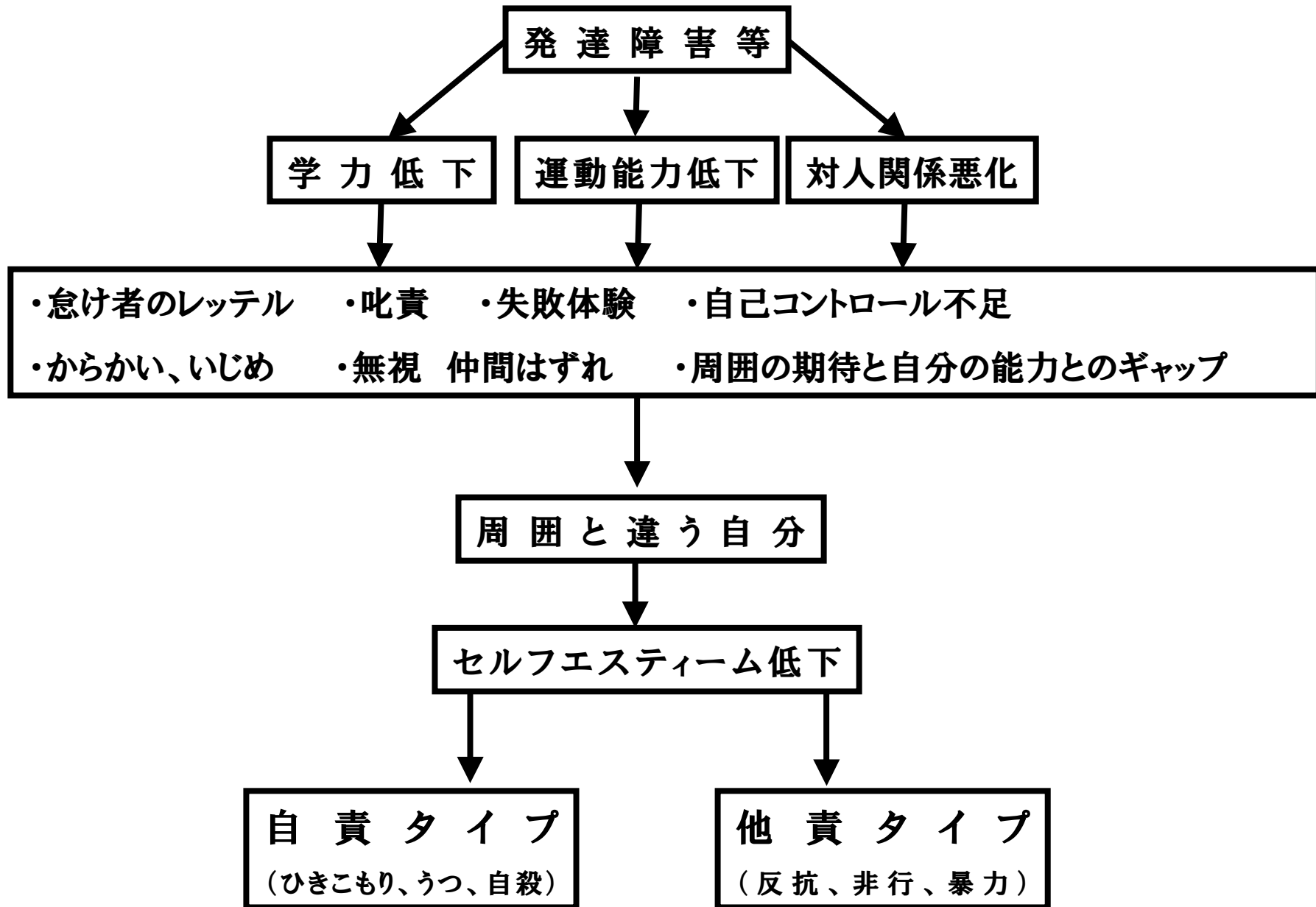
「困った子ども」



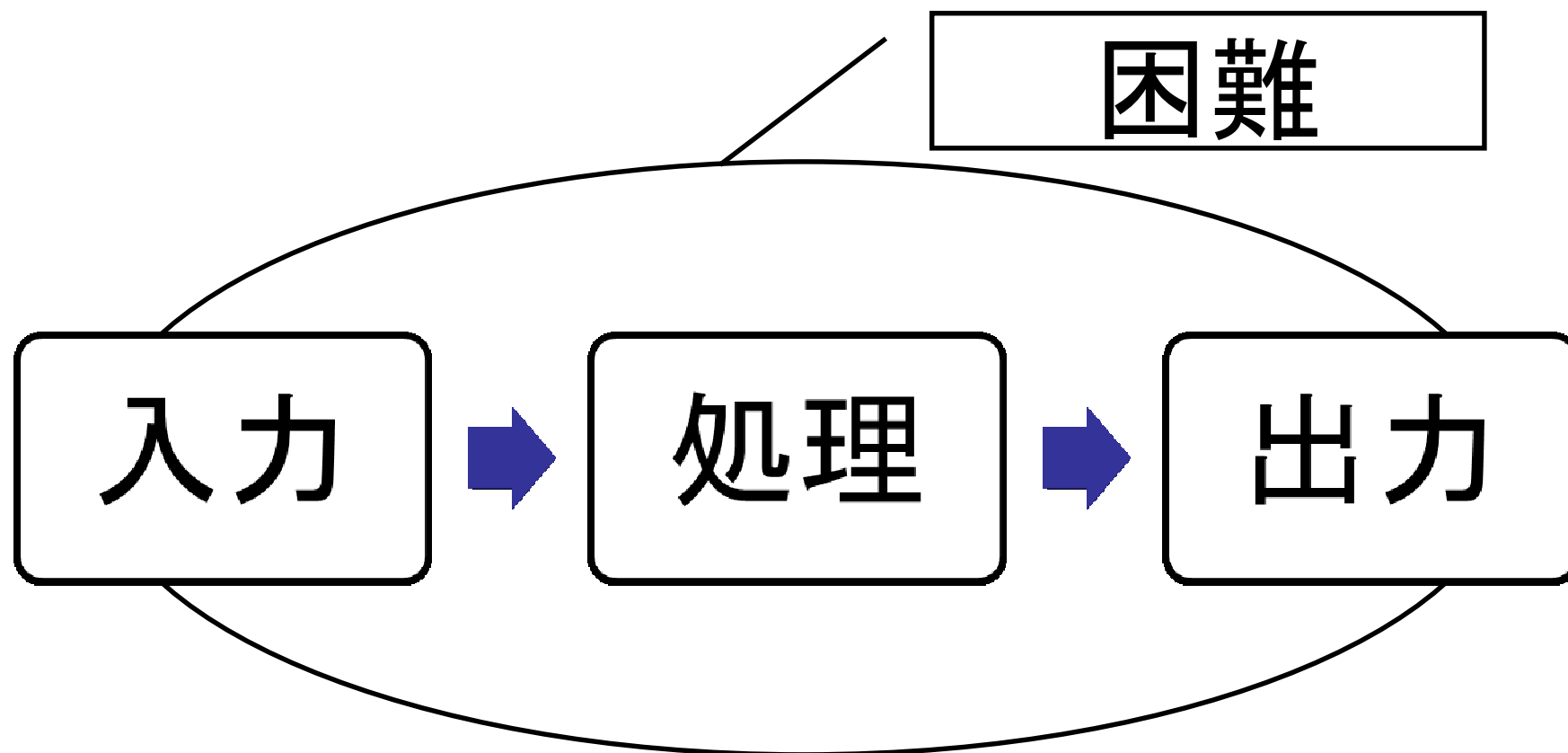
実は...

実は、「困っている子ども」

セルフエスティーム低下の過程



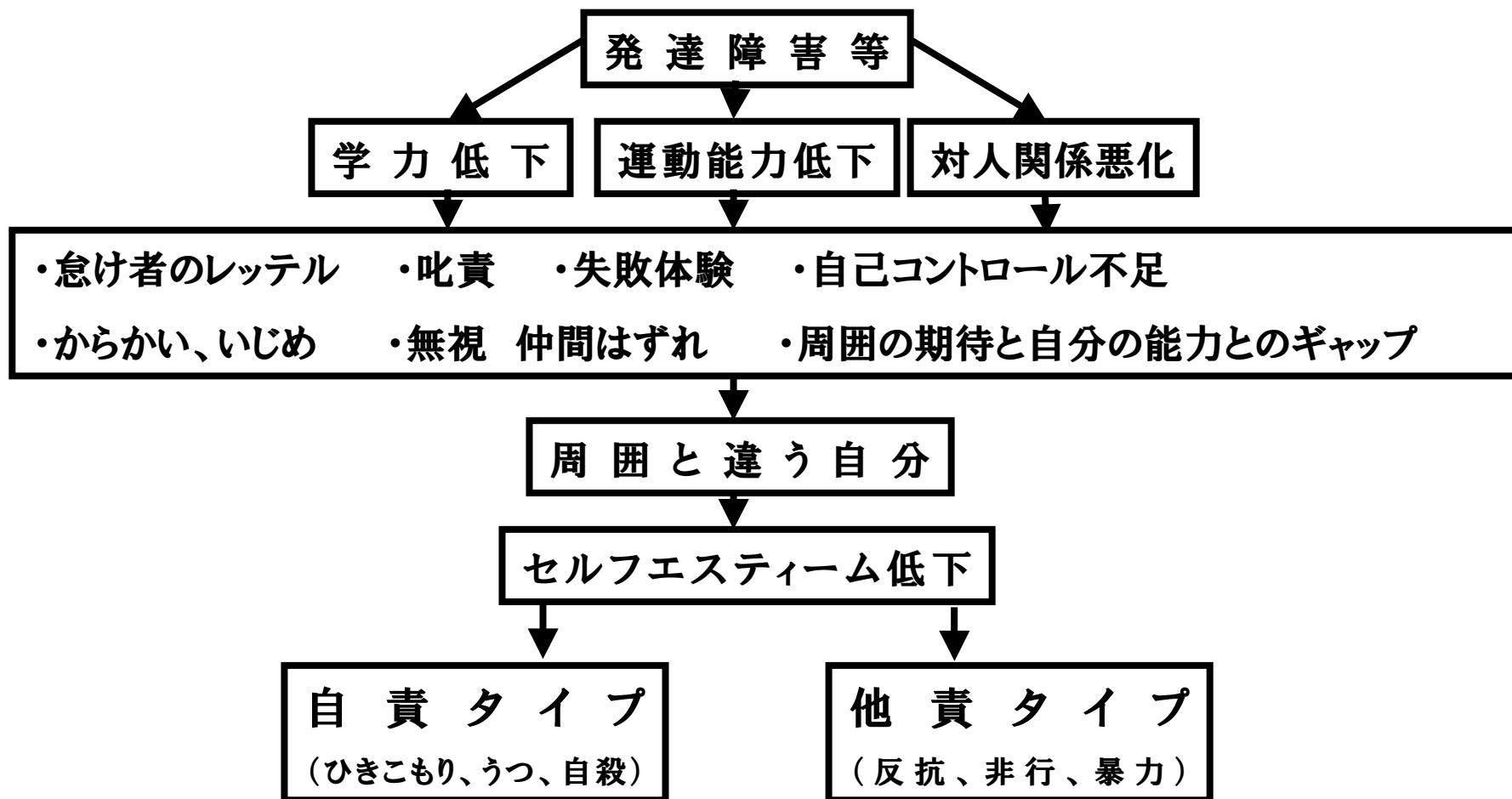
なぜ？



陥りやすい「学習」の状態

学習の状態	子どもの状態
未学習 不足学習	どうしてよいか分からない まだ、うまくできない
誤学習	どこでも自分の知っている方法をとる 以前にうまくいった方法をとる
過剰学習	一度体験したことが後まで残ってしまう 他の行動や柔軟な行動が取れない

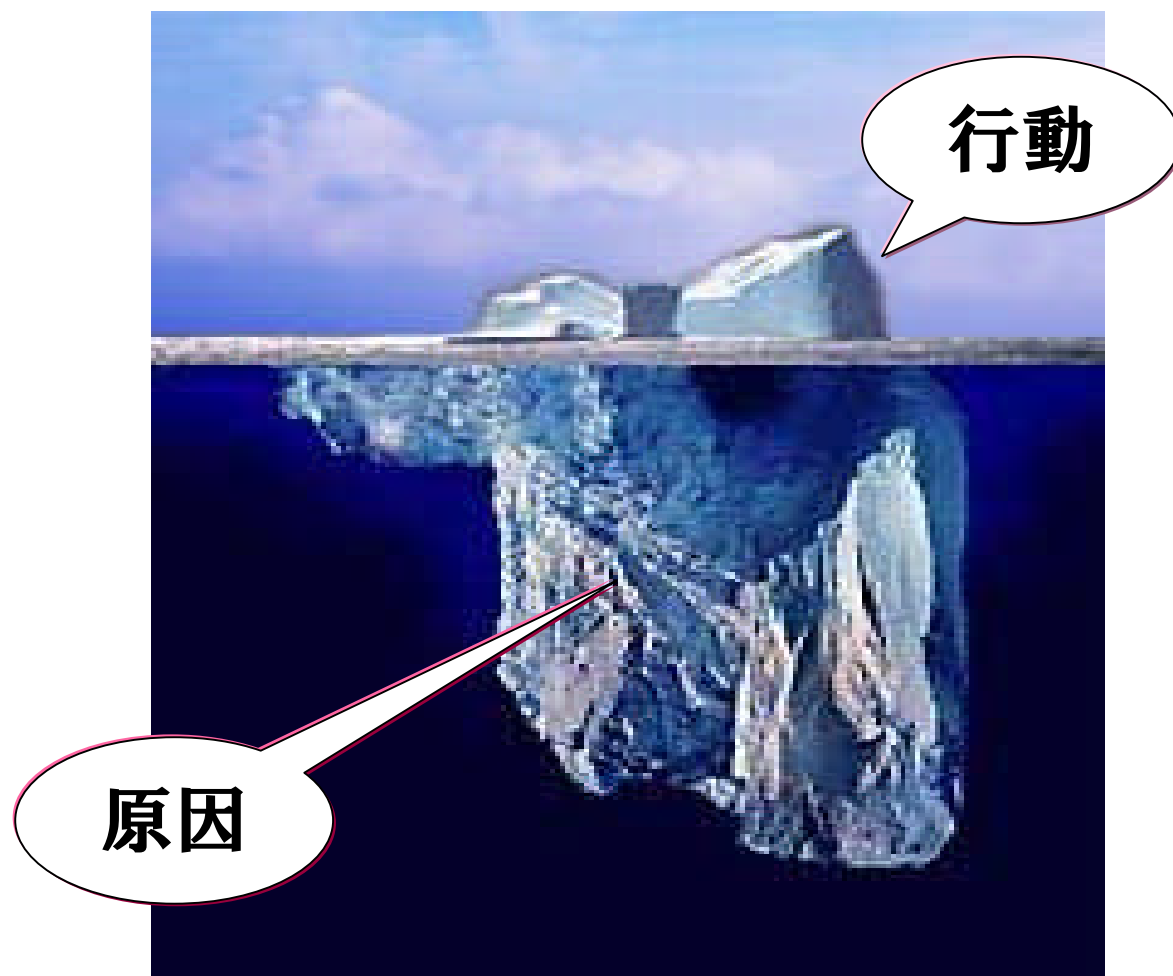
セルフエスティーム低下の過程



どう傾ければたくさん入るのか？



「行動」は、氷山の一角



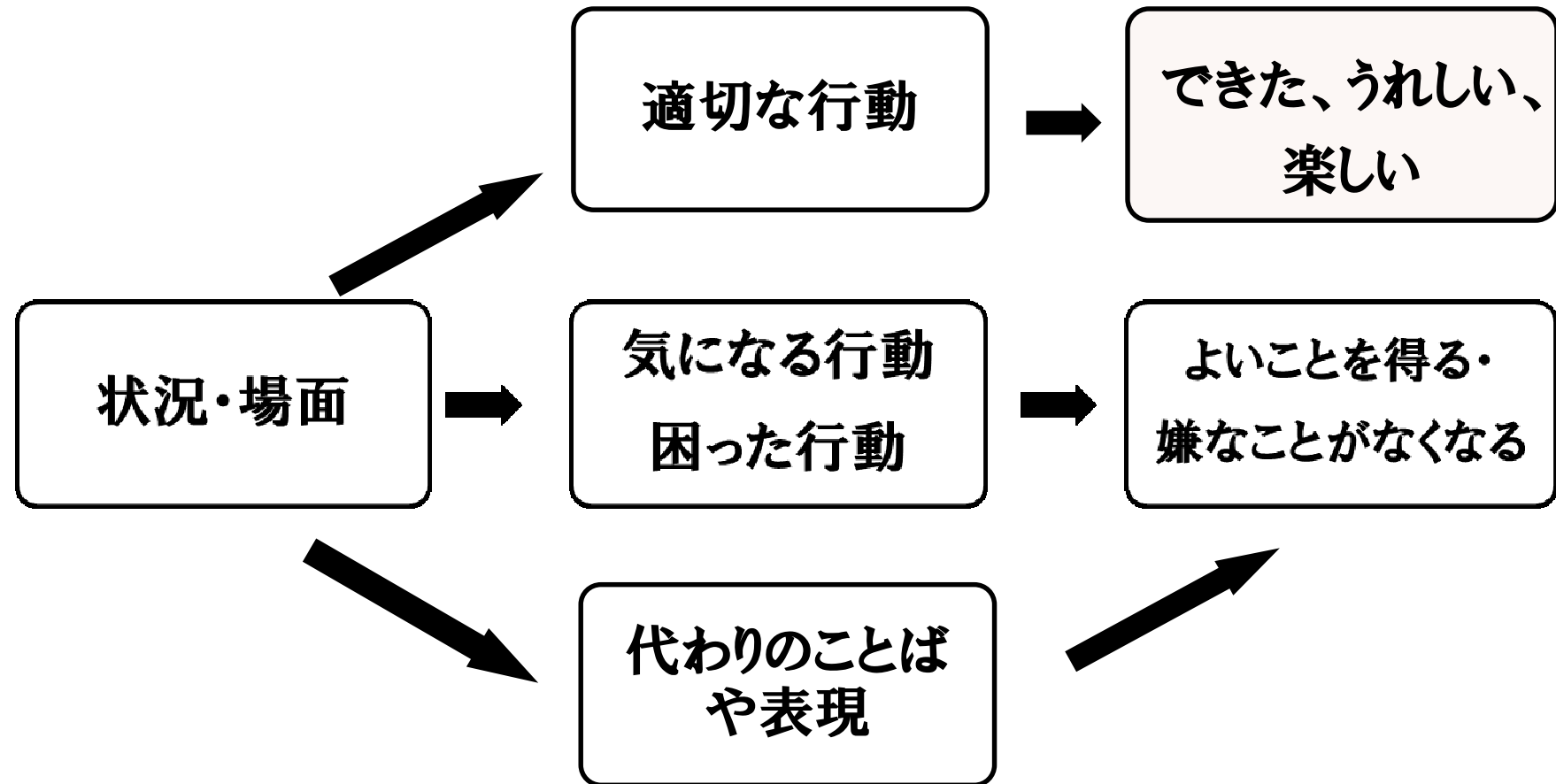
出典：Wikipedia

行動は子どもの

「ことば」である。

- やったことがない 「分からない」
- 失敗の確率が高い 「自信がない」
- 頑張らないとできない 「つらい、苦しい」

気になる行動・困った行動から「適切な行動」を育む



学習を成立させるために

個々の子どもの特性を踏まえて...

分かるために

知覚・認知・記憶などへの配慮

視覚情報、操作的活動（手続き記憶）の活用

できるために

環境調整（配置、学習グループ）

扱いやすい教材・教具、負担軽減、支援ツール

認められるために

評価機会の確保（他者評価、自己評価、相互評価）など

positive behavior support

正しい行動が自発するよう、環境を整える！
~ 「分かる」「できる」環境づくり

正しい行動などの基準を明確にする！
~ 大人に合わせる経験を！

成功経験の積み重ねと称賛を受ける機会の保障！
~ すぐ褒める！ 振り返りができれば◎！！

「積極的な行動支援」で先手必勝！

クラス全体への支援（安定を促す支援）

- ① スケジュールやルールを明示する（楽しく共有）
- ② 席の配置を工夫する（参加しやすく、指導しやすい）
- ③ 授業やクラスの活動に参加できる機会をつくる
係活動への取組、協同学習の機会
- ④ 行動問題のみに目を向けない
- ⑤ 周囲の子どもへ説明をする
- ⑥ 子どもたちに協力を依頼する

集団を育てる

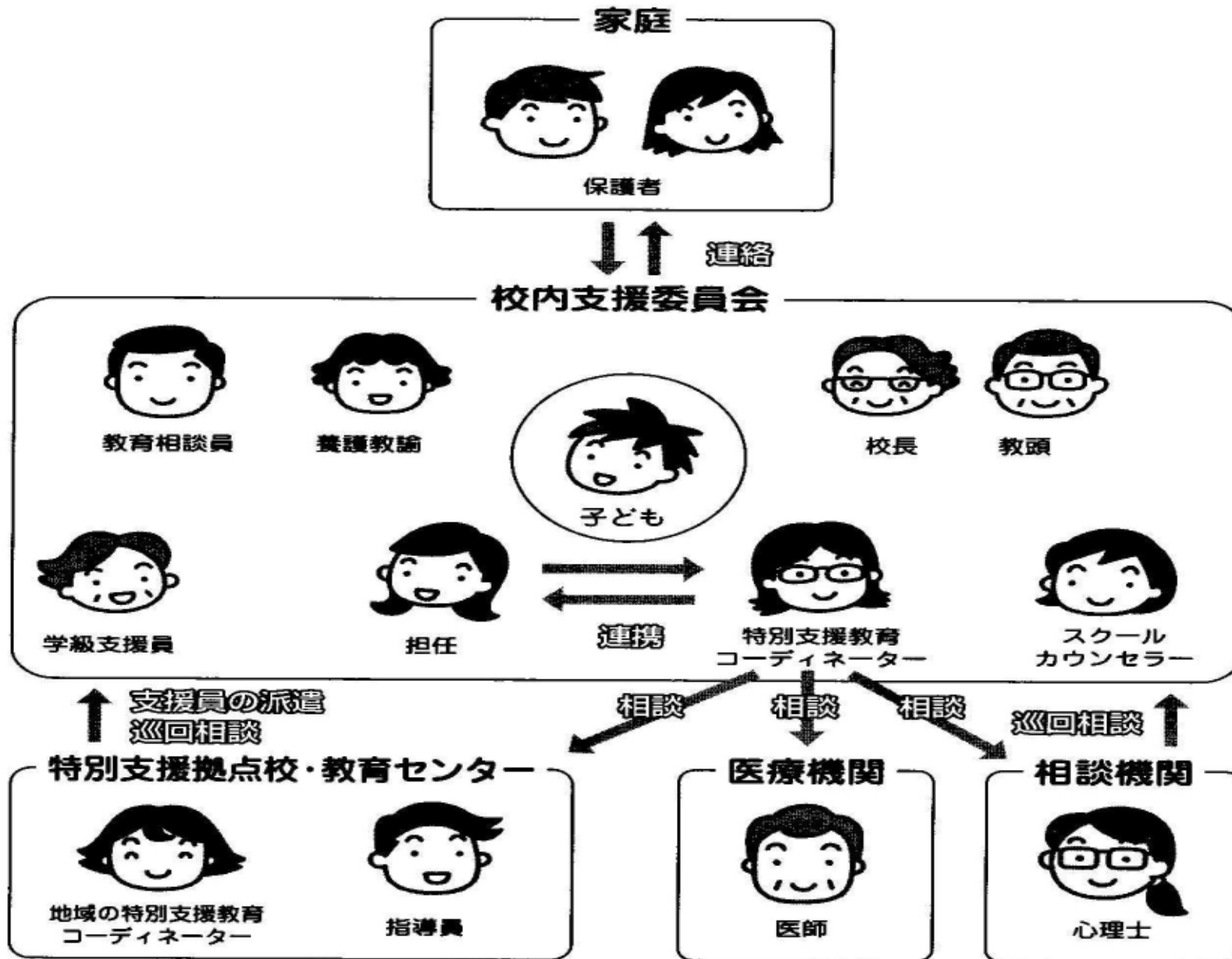
教師がモデル

活躍と評価の機会

応援してね

無理はしないで

ネットワークによる支援（例）

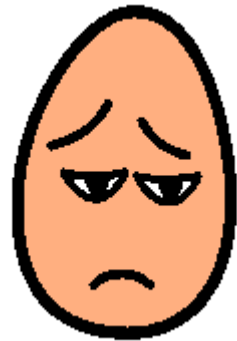


リソースとアクセス方法

リソース	申込み窓口	はじめにすること
専門家・支援チーム	特別支援教育課 各教育事務所・出張所	校内の特別支援教育コーディネーターへ相談する。
特別支援学校のセンター的機能 (含教育専門監派遣)	各特別支援学校	校内の特別支援教育コーディネーターへ相談する。

「今」が一番大事です！

- ・ 今が充実しているから、明日へ希望がもてる。



積極的な行動支援で、「わかる」「できる」

「認められる」という経験を、どの子にも！



引用・参考資料

・できるをのばす行動と学習の支援

応用行動分析によるポジティブ思考の特別支援教育

山本淳一 池田聡子 著 日本標準

文字の変換規則

あ ⇔ お

か ⇔ や

さ ⇔ き

た ⇔ に

は ⇔ ほ

い ⇔ こ

く ⇔ へ

し ⇔ つ

ね ⇔ ぬ

わ ⇔ れ